

山武市の取り組み

高齢社会において市民だれもが生きがいをもって安心して暮らすことが出来るよう、市民の健康づくりの実践支援、疾病予防などを推進するとともに、健康増新体制の充実を図ります。

また、介護保険事業計画を円滑に実施し、高齢者保健福祉計画に基づく元気な高齢者育成に努めます。

人として、誰もが平等に生きる権利を実現するノーマライゼーションの理念のもとに自立支援に向けた障がい福祉を充実し、健全な子どもたちの育成、また近年急速に高まっている子育て支援の需要に対応する体制構築を図ります。

地域医療については、国・の医療制度改革に大きく影響するものではありますが、市民と行政が一体となり、最大限の努力をもって、市民のための医療体制の確立に努めます。



福祉作業所



健康まつり

ともに手を携えて
誇りを持てるまちづくり
誰もがしあわせを実感できる独立都市さんむ

【保健・福祉・医療の充実】

だれもが生きがいを持って 安心して暮らせるまちづくり

少子高齢化や単身世帯・夫婦のみ世帯が増加するなか、大きな問題となるのは、だれもが安心して暮らすことができる社会環境づくりです。山武市では、すべての市民が心身ともに健やかに暮らすことができるよう、保健・福祉・医療の連携を強化し、市民が共に支え合う地域社会の確立に努めています。



保育所の園児たち